

【教育の最新事情に関する事項（必修）】

開 講 日	平成 23 年 8 月 6 日（土）		
講 習 時 間	13:00～14:30（10分休憩）14:40～16:10 3時間		
科 目 名	教職についての省察		
担当講師名	紺野 勝	形 態	講義
到達目標	<p>具体的な資料を読み、学校を巡る社会の変化について理解できる。</p> <p>専門職としての教師に期待されている役割と子ども観を理解できる。</p> <p>子どもの生活の変化を踏まえた指導のあり方を理解できる。</p>		
講 習 内 容	<p>1．学校を巡る状況の変化について</p> <p>(1) 社会の変化 現在の社会を理解するキーワードとして、流動化社会・都市化社会・プレフィギュラティブ社会について言及します。</p> <p>(2) 現在の日本社会が抱える問題 情報化・少子高齢化・核家族化・格差社会などの問題を考察します。</p> <p>(3) 教師を巡る状況 多忙・モンスターペアレンツ・精神疾患などについて考えます。</p> <p>2．専門職としての教師の役割について</p> <p>(1) 社会から期待されている専門職としての教師像 子どもの未来を創る専門職として望まれている教師像を資料から考えます。</p> <p>(2) 成長する教師と子ども観 子どもたちに自ら学ぶ姿勢を見せる意義と、子どもを見つめる視点を考察します。</p> <p>3．子どもの変化と指導のあり方について</p> <p>(1) 子どもの現状と課題 教育に関する調査・統計・報道などの客観的な資料により、子どもの現状を概観し、そこから浮かぶ課題を考察します。</p> <p>(2) 子どもに対する指導のあり方 集団形成・望ましい生活習慣の形成・カウンセリングマインドなど、指導のあり方を考察します。</p>		
評 価 の 基 準	講義への積極的な参加・試験結果が合格点に達すること。		
履 修 上 の 注 意			
持 ち 物	筆記用具		